

文学の散歩道 入選作品 文月（七月）

短歌

昼さがり小雨に煙る三上山
窓越しに見ゆこの場所が好き
高木 都人

夏の夜の登山番組いざなわれ
伊吹山にも山野草ゆる
守山市 小島 京子

何故に雨に打たれて咲く運命
色重ね咲く紫陽の花
近江富士 林 くみ子

俳句

祇園会や母の卒寿を祝いけり
守山市 小島 京子

七夕の一首に流す恋心
小南 木楽蜻蛉

ストローを駆け上る恋ソーダ水
南櫻 南井 新

川柳

晩節は脳の引き出し軽くなる
小南 脇坂 洋子

目が合し家守逃げ切り靴の中
近江富士 中村 城啓

冷麺が器用に絡む孫の箸
小南 木楽蜻蛉

冠句

（追いかける）

追いかける 明日を夢見て虹の空
小南 木楽蜻蛉

追いかける 乗れない時流 老いの風
竜王町 小森 和美

追いかける 後を着けない孫の守
小南 脇坂 洋子



次回葉月（八月）の題目

冠句【名人芸】

お問合せ 文化スポーツ振興課

電話：〇七七（五一六）四五六八